

政党・候補者名	経済政策・消費税	原発・エネルギー	外交・憲法
日本共産党 はたの君枝	賃上げと安定した雇用で働く人の所得をふやし、健全な景気回復につなげる。消費税増税は反対。	原発の再稼働と輸出をやめ、「即時原発ゼロ」を決断して、再生可能エネルギーへ大胆に転換。	憲法9条を生かし、平和の外交と安全保障をすすめる。
自民党 島村 大	アベノミクスの政策シナリオの実現。経済復活させ、消費税増税。	原発については言及なし。	日米の信頼関係の立て直し。憲法に、集団的自衛権の行使、国防軍を位置づける。
民主党 牧山ひろえ	欠席しました		
公明党 佐々木さやか	財政出動と金融緩和を機動力に成長戦略を具体的に実行。消費税率の引き上げは不可避。	再生可能エネルギーの導入。原発についての言及なし。	日米関係の基盤強化。憲法は新しい時代に対応した改正があつてしかるべき。
みんなの党 松沢しげふみ	景気対策として大胆な規制緩和。「秋の消費税増税には反対」と言いながら、将来的な増税には反対しない。	電力の自由化。長期的には新型エネルギーの開発で、脱原発を実現。	自衛隊増強と日米同盟強化。憲法改正には賛成。96条改正の先行反対と言いつつ、文書では「まず96条の改正」と回答。
維新の会 水戸まさし	民間の競争力強化に重点をおいた成長戦略。消費税についての言及なし。	原発については言及なし。	日米同盟の強化。自衛隊法の改正で領海の警護・監視活動に参画。憲法改正が必要。